

しんさか

発行 令和 7年 7月 18日

編集 新坂自治振興区

TEL/FAX 08477-2-2252

HP <http://shinsaka.server-shared.com>

E-Mail shinsaka@vesta.ocn.ne.jp

令和7年6月末 世帯数 92 戸(前月比±0) 人口 165 人(前月比-1) 男性 73 人(前月比±0) 女性 92 人(前月比-1)

第40回記念新坂地区盆踊り大会のおしらせ

地域で受け継がれてきた歴史ある盆踊り大会は、今年で40回目を迎えます。地域に伝わる文化の伝承を図るとともに地域住民のふれあいを深めましょう。今年は40回の記念うちわを用意します。こどもたちが楽しめるゲームコーナーもあります。

帰省された方もぜひ一緒にお越しください。みんなで楽しい一夜を過ごしましょう。詳しくはチラシをご覧ください。おどりの練習会もしますのでみなさん大勢ご参加ください。



昨年の盆踊り大会でのヨーヨー釣り

おどりの練習

○8月 8日(金) 午後7時から
○自治振興センター研修室

第40回新坂地区盆踊り大会

○8月13日(水) 午後7時30分から
○自治振興センターグラウンド(雨天:体育館)

盆踊り大会前自治振興センター周辺環境整備へご協力をお願いします

熱中症や高齢化、安全面を考慮し、今年度から草刈りは業者へ依頼します。地域のみなさんには刈った後の草寄せなどの片付けや剪定作業などの協力をお願いいたします。

○日時: 8月1日(金) 午後5時から(予備日8月4日(月))

※5時のチャイムにより開会しますので振興センター前にお集まりください。

人権啓発学習(DVD鑑賞)を行いました

6月5日・6日の各支部自主防災会研修会終了後に、人権啓発のDVD鑑賞を行いました。「心をつなぐ、はじめの一步」という作品で、ジェンダーハラスメント、発達障害、部落差別、マイクロアグレッション、性的マイノリティなど様々な人権課題について触れてあり、人は価値観や背景など一人ひとり違うということを理解し、互いを認めて尊重する気持ちの大切さを学ぶドラマでした。マイクロアグレッションとは「無意識の偏見や差別によって、悪意なく誰かを傷つけること」です。「気を付けたいと思います」と参加者のみなさんには、人権尊重の大切さについて再認識していただけたようでした。



人権啓発DVDを鑑賞されるみなさん

人権啓発DVDを鑑賞されるみなさん

熱中症にご注意ください

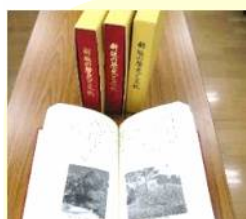
こまめに水分補給を

室内でも、外出時でも、のどの渇きを感じていなくてもこまめに水分・塩分を補給しましょう。

暑さを避ける

- ・扇風機やエアコンで温度を調節
- ・遮光カーテン、すだれ、打ち水を利用
- ・日傘や帽子を着用する
- ・吸湿性、速乾性のある通気性の良い衣服
- ・保冷剤、氷、冷たいタオルなどでからだを冷やす など

屋外だけでなく室内で何もしていないときでも発症しますので気を付けましょう。



『新坂の歴史と文化』からご紹介

庄原市天然記念物 三坂のエドヒガン
指定年月日 平成二十六年十月二十三日
所在地 庄原市東城町三坂字朽木五七六九番一
根回幹囲 3. 30メートル
胸高幹囲 2. 94メートル
樹高 約22メートル



三坂のエドヒガン

エドヒガンは、バラ科サクラ属の植物で、本州、四国、九州、済州島、中国など広く自生している。とくに県内では東城町三坂地域に多く自生している。

サクラ属では長寿で巨木になるため、天然記念物に指定されるものもあるが、古くから建築用材として重宝がられ、大木になるまえに伐採されるため巨木は数少ない。

本樹は多くの自生木が伐採され、後継樹が現在も多く残る中で、伐採を免れ大樹に生育したものであり、三坂地域に自生するエドヒガンの中で最大で、樹形が誠に美しく、自生地域の象徴として価値が高い。

【新坂生活改善センターについて（お知らせ）】

庄原市の施設である「新坂生活改善センター」は、老朽化に伴い旧農協部分を含め解体することになりました。

庄原市（東城支所）から、解体設計業者が決まり、8月までに解体設計を、9月に解体施工業者の入札を、解体工事は10月から来年1月の間に実施する計画との説明がありました。

実際に工事が始まるときには、またお知らせいたします。

【これからの行事予定】

- 7/23（水）サロン交流会「健康マージャン」午前10時～
- 8/ 1（金）振興センター周辺環境整備 午後5時～
- 8/ 8（金）盆踊り練習会 午後7時～
- 8/13（水）第40回記念新坂地区盆踊り大会 午後7時30分～
- 9/29（月）成人研修「とっとり花回廊」（老人会との合同企画）